

警察庁によると、2024年春の全国交通安全運動期間中の交通事故発生件数は7123件、死者数は55人、負傷者数は8351人で、昨年同期に比べ、いずれも減少しました。死者の特徴は、

年齢層別では65歳以上が最も多く、33人で60%を占めました。状態別では、自動車乗車中が24人、歩行中が17人、自転車乗車中が8人、二輪車乗車中が6人で

65歳以上の死者が6割

昨年同期比で発生が19件減、死亡事故1件減でした。高齢者に限らず、逆走等に注意して安全運転を心がけましょう。

す。シートベルト着用の有無では、自動車乗車中の死者24人中、着用14人、非着用8人で、昨年同期比で、着用が1人増、非着用が3人減でした。飲酒運転による交通事故は38件、うち死亡事故は1件で、

交通安全口メモ